

トンプリおいしいよ

大館・東館小 育てた児童が販売



東館小の児童が自分たちで育てたトンプリを売り込んだ販売会

大館市比内町の東館小学校の全校児童35人が21日、市内の道の駅などで生産農家の協力を得て自分たちで育てたトンプリ農家の本間均さん

(72)が管理する畑でトンプリ栽培を体験。今年も児童が種まきや苗植え、草刈りを行い、今年3日に大館とんぶり生産組合の「とんぶり応援大使」を務めるタレントのふかわりょうさんと一緒に収穫した。

この日は、道の駅ひないと市中心部のいとく大館ショッピングセンターに分かれて販売。道の駅では、1袋70g入り720袋用意。大館桂桜高校の生徒と一緒に作ったおにぎりやサラダなどのレシピを添えて販売した。

トンプリのかぶり物をした

1、2年生が元気な声で「トンプリを買ってください」などと来店客に呼びかけた。3、5年生は、背中に「とんぶりの灯は消さない」と書いたオリジナルのはんてんなどを着込み、接客に当たった。

販売開始前から地域住民らが行列を作り、あっという間に完売。さらに追加した。5年の小松湊史さんは「いつも以上に早く売り切れて驚いた。おいしく食べて、いつまでもトンプリが残り続けてほしい」と話した。

(伊藤康仁)